

令和4年12月9日・12日

総務委員会資料

【報告事項】

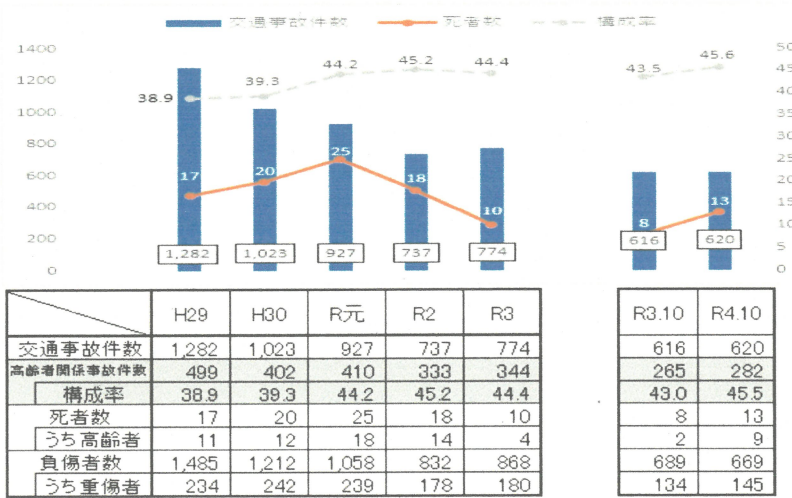
交通事故防止対策の推進状況について

… 1頁

島根県警察本部

1 交通情勢

発生件数・死者数・高齢者関係事故構成率の推移



交通死亡事故の特徴

- 【近年(H29~R3)】
● 高齢者死者の構成率は65.6%
- 夜間の構成率は45.6%
- 【本年(10月末)】
● 昨年と比較し死者数は大幅に増加
発生件数はほぼ同数、負傷者数は微減であるが重傷者数は微増
- 高齢者死者の構成率は約69.2%と高い上、高齢者が関係する事故は約45.5%と約半数を占める

2 本年の主な取組

(1) 交通安全教育・広報啓発活動の推進

- ア 「キラリ推進隊」の委嘱拡充をはじめとした、反射材着用啓発
 - ・委嘱数：109団体(警察本部9、警察署100)約6万人
- イ 自転車利用者の安全確保に向けた取組
 - ・自転車指導重点地区：8地区、3路線
 - ・自転車マナーアップモデル校：11校
(中学校9、高校2)



【キラリ推進隊の委嘱】



【自転車指導取締り】

(2) 交通街頭活動及び交通捜査の強化

- ア 地域の実情に応じた効果的な交通街頭活動
- イ 悪質・危険・迷惑性の高い違反に対する指導取締り
 - ・酒酔い運転検挙5件、酒気帯び運転検挙91件等



【通学路の安全対策】

(3) 安全で円滑な交通環境の整備

- ア 通学路を始めとする生活道路等における交通安全対策
 - ・ゾーン30プラスの取組等
- イ 交通安全施設の効果的かつ効率的な整備と適正な維持管理
 - ・信号灯器のLED化、標識・標示の適正な維持管理等



【高齢者講習実施状況】

(4) 運転免許行政の円滑な運用

- ア 高齢者の新たな運転免許証更新制度の運用開始
- イ 迅速な行政処分の実行